

様式第3(第6条関係)

特定施設の種類及び能力ごとの数  
特定施設の使用の方法

変更届出書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇市長 〇〇〇〇 殿

氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名

届出者 〇〇市〇〇町〇〇番地  
〇〇株式会社  
代表取締役 〇 〇 〇 〇  
電話 〇〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇

振動規制法第8条第1項の規定により、特定施設の種類及び能力ごとの数の変更について、特定施設の使用の方法

て次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	〇〇工場	※ 整理番号						
工場又は事業場の所在地	〇〇市〇〇町〇〇番地	※ 受理年月日	年 月 日					
		※ 施設番号						
		※ 審査結果						
		※ 備考						
特定施設の種類	型式	公称能力	数		使用開始時刻		使用終了時刻	
			変更前	変更後	変更前(時・分)	変更後(時・分)	変更前(時・分)	変更後(時・分)
圧縮機	〇〇	15kW	<u>2</u>	<u>3</u>	8:00	8:15	17:00	17:00
圧縮機	〇〇	45kW	2	2	8:00	<u>7:00</u>	17:30	17:30
印刷機械	〇〇	1.5kW	<u>0</u>	<u>2</u>	10:00	10:00	15:00	15:00

- 備考 1 特定施設の種類及び能力ごとの数又は特定施設の使用の方法に変更がある場合であっても、振動規制法第8条第1項ただし書の規定により届出を要しないこととされるときは、当該特定施設の種類については、記載しないこと。
- 2 特定施設の種類欄には、振動規制法施行令別表第1に掲げる号番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- ※ アンダーライン部分が変更届での対象となる。